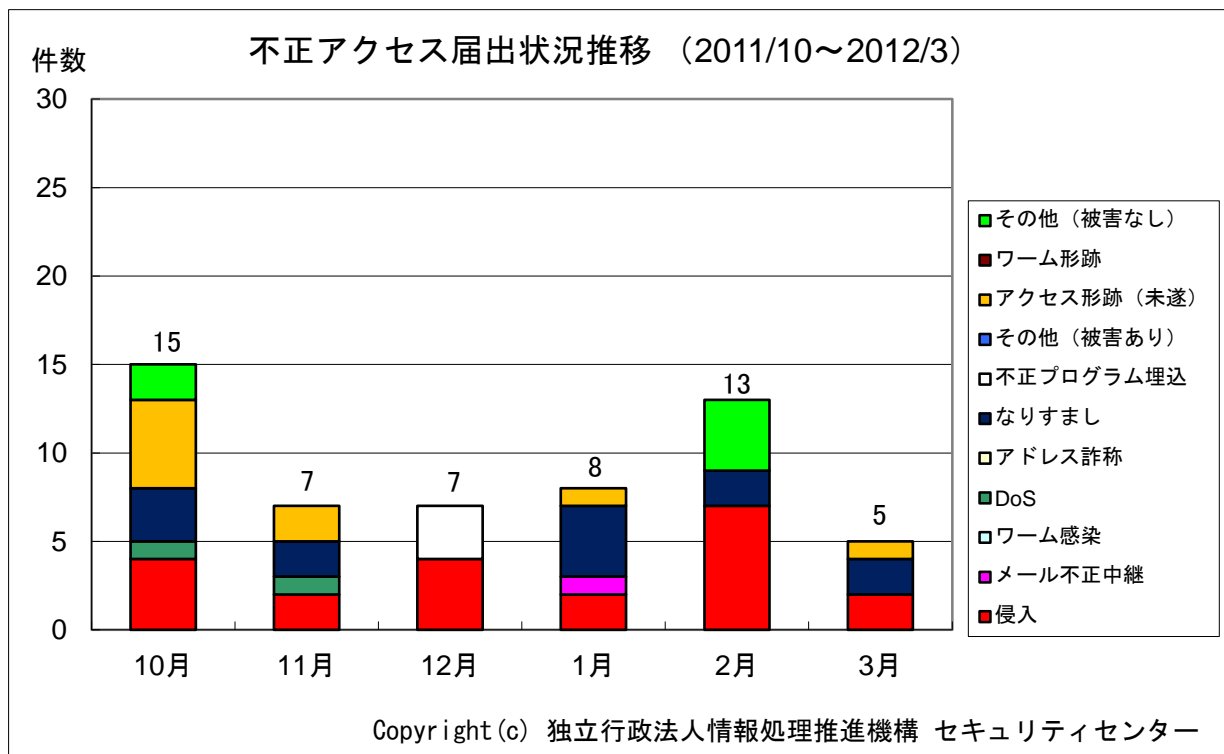


コンピュータ不正アクセスの届出状況 [2012年3月分] について

1. 不正アクセス届出の詳細

(1) 不正アクセス届出件数の月別推移



(2) 不正アクセス届出種別の月別推移

届出種別	10月	11月	12月	1月	2月	3月
侵入	4	2	4	2	7	2
メール不正中継	0	0	0	1	0	0
ワーム感染	0	0	0	0	0	0
DoS	1	1	0	0	0	0
アドレス詐称	0	0	0	0	0	0
なりすまし	3	2	0	4	2	2
不正プログラム埋込	0	0	3	0	0	0
その他(被害あり)	0	0	0	0	0	0
アクセス形跡(未遂)	5	2	0	1	0	1
ワーム形跡	0	0	0	0	0	0
その他(被害なし)	2	0	0	0	4	0
合計(件)	15	7	7	8	13	5

注) 網掛け部分は、被害があった届出種別を示しています。

(3) 届出者別件数

ユーザ別の届出件数は以下の通りです。

分類	届出件数					
	2012年3月		2012年2月(前月)		2011年3月(前年同月)	
一般法人ユーザ	1	20.0%	8	61.5%	0	0.0%
個人ユーザ	3	60.0%	1	7.7%	3	50.0%
教育・研究・公的機関	1	20.0%	4	30.8%	3	50.0%
合計(件)	5		13		6	

注) 割合の数字は小数点第二位を四捨五入していますので、合計が 100% ちょうどにならない場合があります。

(4) 被害原因別件数

3月に届出されたうち被害のあったもの4件について、原因は、ID・パスワード管理不備が1件(その他は不明)でした。

原因	届出件数					
	2012年3月		2012年2月(前月)		2011年3月(前年同月)	
ID・パスワード管理不備	1	25.0%	2	22.2%	1	16.7%
古いバージョン使用・パッチ未導入	0	0.0%	1	11.1%	1	16.7%
設定不備	0	0.0%	1	11.1%	0	0.0%
不明	3	75.0%	5	55.6%	4	66.7%
その他(DoSなど)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計(件)	4		9		6	

注) 割合の数字は小数点第二位を四捨五入していますので、合計が 100% ちょうどにならない場合があります。

・コンピュータ不正アクセス被害の届出制度について

コンピュータ不正アクセス被害の届出制度は、経済産業省のコンピュータ不正アクセス対策基準に基づき、'96年8月にスタートした制度であり、同基準において、コンピュータ不正アクセスの被害を受けた者は、被害の拡大と再発を防ぐために必要な情報をIPAに届け出ることとされています。

IPAでは、個別に届出者への対応を行っていますが、同時に受理した届出等を基に、コンピュータ不正アクセス対策を検討しています。また受理した届出は、届出者のプライバシーを侵害することがないように配慮した上で、被害等の状況を分析し、検討結果を定期的に公表しています。

○コンピュータ不正アクセス対策基準

- ・ 通商産業省告示第362号 平成8年8月8日制定
- ・ 通商産業省告示第534号 平成9年9月24日改訂
- ・ 通商産業省告示第950号 平成12年12月28日改訂
- ・ 経済産業省告示第3号 平成16年1月5日改訂

■お問い合わせ先

IPA 技術本部 セキュリティセンター 加賀谷/青木
Tel:03-5978-7591 Fax:03-5978-7518
E-mail: isec-info@ipa.go.jp